

社会資本整備審議会 道路分科会 令和7年度 第1回中国地方小委員会

《議事要旨》

1. 日 時

令和7年6月13日（金） 10：00～11：35

2. 場 所

中国地方整備局 建政部 3階会議室

3. 出席者

<委員>

- ◎渡邊 ^{わたなべ}一成 ^{かずなり} 福山市立大学 都市経営学部 教授
- 清水 ^{しみず}希容子 ^{きよこ} 島根大学 材料エネルギー学部 材料エネルギー学科 教授
- 谷本 ^{たにもと}圭志 ^{けいし} 鳥取大学 工学部 教授
- 名越 ^{なごし}あけみ 倉吉商工会議所 女性会
- 福田 ^{ふくだ}由美子 ^{ゆみこ} 広島工業大学 工学部 建築工学科 教授

敬称略、◎委員長

4. 議 題

- ・計画段階評価について

^{ちゅうごく}中国横断自動車道 ^{おかやまよなご}岡山米子線 ^{よなご}（米子～^{さかいみなと}境港）

5. 結 論

- ・中国横断自動車道 岡山米子線（米子～境港）について、複数ルート帯（案）及び意見聴取を進めることを了承する。

6. 委員からの主な意見

- ・過去のアンケート調査結果や地域の課題を鑑み、道路の必要性は理解。
- ・米子水鳥公園を含む中海はラムサール条約湿地に登録されており、また、米子市街のDID区間の通過等、配慮すべき箇所も多数存在するため、十分な検討を行うこと。
- ・当該区間は8の字ネットワークの一部を形成することから、より広域的な観点による意見把握も必要。アンケートあるいは関係団体への聞き取りを検討すること。
- ・人口減少下において、交流人口や関係人口の増加が重要な意味をもつ。道路計画を考える際、人が動くことによる継続的な賑わい創出は大切なコンセプト。